



まちの話題

威勢良く駆け上がる へこかき祭り

131段の階段を一気に駆け
上がる参加者

6月1日、2日に高良大社
一帯でへこかき祭りが行われ
ました。数え年7歳、還暦
厄年を迎える皆さんが朝の5
時に赤い鉢巻きに赤い「へこ
（ふんじし）」を着けて味水御
井神社で身を清めます。そし
て、高良大社までの山道約5
kmを「エツサ、ホツサ」と掛
け声をあげながら登りました。

高良大社の階段を一気に駆
け上った後、厄災から免れる
と言い伝えられている茅の輪
くぐりを行いました。参加者
の後に参拝者も続いて無病息
災を祈りました。

地域への貢献に感謝

5月24日、長年にわたって地域コミュニティ組織の会長を務めた皆さんに、市から感謝状が贈られました。今年表彰されたのは、昨年度まで自治会長を4年以上、校区コミュニティ組織の会長を2年以上務めた28人です。

受賞者を代表して、南校区の金子祐幸さんが大久保勉市長から感謝状を受け取りました。金子さんは、「これからもまちづくりに貢献していきた」と話していました。



大久保市長に謝辞を述べる

市政の動き

6月5日、久留米大学附設高等学校へ大久保勉市長が感謝状を贈呈しました。同校は難関大学の合格率が全国で首位。著名人や世界で活躍する人材を数多く輩出するなど久留米市の知名度向上や魅力を発信に大いに貢献しています。生徒会長の小柳俊輔さん、「先輩たちが築いてきた歴史を大事にしながらも、自分たちとはそれを越えていけるよう頑張っていきます」と感謝の

6月5日、久留米大学附設高等学校へ大久保勉市長が謝状を贈呈しました。同校は難関大学の合格率が全国で首位。著名人や世界で活躍する人材を数多く輩出するなど久留米市の知名度向上や魅力を発信に大いに貢献しています。

生徒会長の小柳俊輔さんは「先輩たちが築いてきた歴史を大事にしながらも、自分たちはそれを越えていけるよう頑張っていきます」と感謝の気持ちを述べました。

A photograph showing a group of men in suits standing on a stage, each holding a small flag or banner. They appear to be part of a political rally or event. In the foreground, a large crowd of people, many wearing blue hats, are raising their hands in a gesture of support or protest. The stage is set against a backdrop of large Japanese posters with political slogans.

6月1日、久留米シティプラザで「暴力団壊滅市民総決起大会」が開催され、150人の市民が集結し、会場を埋め尽しました。

大久保勉市長は、「一見沈黙化しているが、水面下では勢力を拡大するために、資金獲得活動が活発になっている。暴力団の存在は、住みやすさ日本一の実現を阻害している」とあいさつ。最後は、全員で拳を上げながら、力強いシユープレヒコールで暴力団壊滅に向けた決意を表明しました。

〔安全安心推進課（☎094-2・30・9094、FAX094-2・30・9094）〕

Parabola of Pre-Raphaelitism

Turner, Ruskin, Rossetti, Burne-Jones and Morris

Turner, Ruskin, Rossetti, Burne-Jones and Morris



ジョン・エヴァレット・ミレイ 《滝》 1853年 油彩/板 デラウェア美術館
©Delaware Art Museum, Samuel and Mary R. Bancroft Memorial, 1935

ラファエル前派の軌跡

2019年6月20日(木) - 9月8日(日)

英國代表の芸術家が一堂に
19世紀に芸術家団体セティミレイ、ハントによって結成されたラファエル前派。彼らは豊かな色彩と正確な自然描写をしようとした芸術家集団です。彼らの作品はそれまでの芸術觀からかけ離れた描写だったため、多くの批判を受けました。

しかし、自然に忠実であるべきとするイギリスの美術評論家ラスキンが支持をしたことで広く知れ渡り、ラファエル前派の自然を正確に描き出す思想は後世へと大きな影響を与えていました。

関連イベント

【記念講演会】「ラファエル前派と日本 - 驚きの軌跡」・7月7日(日)14時から15時30分
【ギャラリートーク】会期中の土曜・日曜
14時から約20分間、本館2階エントランスにて。7月7日(日)、8月3日(土)、
11日(日)、24日(土)を除く

本展は、ラファエル前派の芸術家が影響を受けたターナー・やラスキン、ラファエル前派の次世代であるバーン・ジョーンズ、ウイリアム・モ里斯の作品を展示。次々と花開く19世紀イギリスの芸術、人と自然が織りなす軌跡が楽しめます。